

# グリーンプラン・パートナーシップ事業(1号事業) 概要説明

1. 事業概要					
実施主体	東邦ガス株式会社		実施場所	名古屋市港区港明二丁目、津金一丁目の一部、金川町の一部、河口町の一部	
共同実施者	—		推薦者	名古屋市	
2. 事業内容					
事業名称	港明スマートエネルギーシステム構築事業				
導入設備	ガスコージェネレーション(以下CGS)、排熱投入型吸収式冷温水機 他高効率空調 等を導入予定				
26年度補助金交付希望額	9,969,000円(実施設計)	実施予定期間	平成26~28年度	事業実施後のCO2削減効果(見込)	4,115t-CO2/年
事業内容	<p>港明地区では、分散型電源(CGS、再生可能・未利用エネルギー)と外部電源(グリーン電力)を組合せて活用し、エリア内の商業施設、スポーツ施設、集合住宅など多用途の施設に熱と電気を供給する。</p> <p><b>【エネルギーシステムの特徴】</b></p> <p>①大規模CGSによる電力・熱供給</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エリア内の電力需要の約3割の発電容量をもつ分散型電源を導入し電力・熱の地産地消を図る。</li> <li>・高効率CGSと排熱を利用した熱源機により、電力・熱を含めた総合効率の高いエネルギーシステムを導入し、CO2削減と省エネルギー化を図る。</li> </ul> <p>②未利用エネルギーの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立地条件を活かし、未利用エネルギーであるエリア内を横断する運河水を利用した熱源機を導入し、高効率化を図る。</li> </ul>				
	<p>The diagram illustrates the energy supply system. It shows 'System Power' (系統電力) coming from 'Green Power' (グリーン電力) and 'Solar Power' (太陽光発電). 'Natural Gas' (都市ガス) is also a source. The system includes 'Cogeneration' (コージェネレーション) and 'Heat Recovery' (排熱) components. 'Waste Water' (温水) is used in 'Heat Recovery (Hot Water) Utilization Equipment' (排熱(温水)利用機器). 'Waste Heat (Steam) Utilization Equipment' (排熱(蒸気)利用機器) is also shown. The system is connected to 'Power Supply' (電力供給) and 'Cooling/Heating Supply' (冷熱・温熱供給). A dashed green box highlights the 'Heat Recovery (Hot Water) Utilization Equipment' and 'Heat Recovery (Steam) Utilization Equipment' as the main targets for the subsidy project.</p>				
3. 地域への普及方針等					
普及方針	<p>市において「低炭素都市なごや戦略実行計画」の重要施策の一つとして今年度「低炭素モデル地区」の取組を進めている。当該地区は、低炭素モデル地区の認定を目指し、自然環境との調和を保つ先進的な低炭素技術による駅そば生活など、低炭素なまちと暮らしの姿を市民・事業者等に具体的に示すことで、全市レベルでの低炭素な開発事業を誘導する。特に電力需要の高い商業施設や熱需要の高いスポーツ施設などが密集する都市部においては、CGSによる熱電併給システムの導入による省CO2や省エネルギーのポテンシャルが高く、都市型モデルとして普及が見込まれる。</p>				
副次的効果	<p>①地域活動継続計画(DCP) 中圧導管からのガス供給により、地震などの災害時にもCGSから電気・熱を供給し、エリア内のライフライン機能を維持する。</p> <p>②地域活性化 エリア全体において、省エネ活動を通じたインセンティブ施策の活用や、エネルギーセンターやビオトープなどを活用した次世代を担う子供たちにエネルギーや環境を学ぶ機会を提供することで、まちの魅力を高める。</p>				